

2018年度九州センター空調設備更新工事

(公告/公示日：2018年10月5日) について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
九州センター所長

通番	該当頁	項目	質問	回答
1	図面 M-03	機器表	パッケージエアコンの室外機は、耐塩害仕様の必要性はないでしょうか。	海岸線からの距離が1kmを超えているため不要としています。
2	図面 M-10	AC-2空調機	空調機が2台になる事で、現状のコンクリート基礎では足りないと考えます。その場合不足分は平架台で対応しても宜しいでしょうか。	基礎長さが不足している部分は、鋼材支持で対応しています。鋼材の種類等は、断面図に記載しています。
3		自動制御工事	図面上で既設集中管理用配線と結線処理とまでしか表記されてしまいますが、中央管理システムの設定は別途工事になるのでしょうか。 本工事に含まれるのであれば管理点一覧表・監視盤システム構成図等の資料をお願いします。	中央管理システムの設定は本工事です。 管理点一覧表はM-11に記載しています。

2018年10月15日開催の説明会上での質問と回答

通番	該当頁	項目	質問	回答
1	その他	現場管理	現場事務所設置にあたり、電気の引込について	電気は、工事請負者が九州電力と契約して引き込み、その費用は工事請負者の負担とします。
2	同上	同上	仮設トイレ等の上水について	上水は、直近の散水栓にメーターを設置して引き込み、汚水/雑排水及び下水道は直近の汚水ますに放流。 メーター値に基づき、工事請負者は工事完了後に水道料及び下水道使用料を発注者に対して精算する。
3	同上	同上	資材置場について	テニスコートの使用が可能。ただし、コート面を養生すること。
4	同上	同上	駐車スペースについて	発注者が構内に3台の駐車場所を確保する。工事請負者は、予め、週間の入庫予定台数を発注者に連絡する。3台以上駐車が必要な場合は別途協議。
5	空調設備	M-10	鉄筋補強も含まれるのでしょうか。	今回、既設コンクリート壁研り工事は発生しませんので鉄筋補強箇所はありません。機械室ダクト図において新設換気ダクトの壁貫通部は既設開口利用となります。

通番	該当頁	項目	質問	回答
6	中央監視設備	M-11	更新機器については中央監視室にて集中制御に取込むのでしょうか。また、現行の三菱電機製以外のメーカーを採用して良いのでしょうか。	現行の空調機器は三菱電機製、中央監視装置はパナソニック製を採用しております。更新機器全て、現行の中央監視装置及び集中リモコンへの接続可能な機器とします。他メーカーを採用する場合、現行と同等の動作項目の操作が可能か確認が必要となります。
7	仮設空調設備	M-22	仮設空調設備用冷媒配管の支持について	天井内で吊り支持を行うことで、露出部の配管支持は不要と考えます。
8	全て	図面番号 M-05～07, 12～14 M-18～20, 22 E-03～05, 07～09	天井内の有効高さについてご提示願います。	管理研修棟：1Fで1,650(mm)、2F・3Fは950(mm) 玄関ロビー：1,230(mm) になります。
9	建築工事	A-01～03	天井撤去復旧において天井復旧は点検口として良いのでしょうか。	点検口を設置しても良い。但し、設計では現状復旧の金額を見込んでいます。
10	建築工事	A-01～03	建築工事部分がどの程度見込まれているのでしょうか。	機器類及びダクト、配管を設置する際に必要な箇所に適宜天井撤去復旧を見込んでいます。
11	空調設備	M-05～08	冷媒管区画貫通処理は新設とし、スリーブのみ既設再利用で考えて良いのでしょうか。	良い。但し、スリーブにおいては一部既設スリーブの機械はつりを見込んでいます。場所については図面参照のこと。
12	換気設備	M-09	玄関ロビーに設置する全熱交換機の設置場所について設計図通りの位置への設置が良いのでしょうか。	天井内の状況により多少設置位置変更を考慮して良い。
13	その他	屋上搬入経路について	屋上設置機器の搬入計画をご提示願います。	管理研修棟横の駐車場からクレーンにて搬入を計画します。
14	その他	屋内搬入経路について	屋内への機材の搬入計画をご提示願います。	管理研修棟横駐車場側にある夜間出入り口より搬入を計画します。